

## 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立永福小学校

記録者 坂田 則章

開催日時	令和5年11月10日(金) 16時00分～
開催場所	永福小学校 図書室
出席者(委員)	船尾会長、入倉委員(校長)、井上委員、関森委員、 瀧口委員、十亀委員、藤重委員
出席者(学校)	坂田副校長
傍聴者人数	0人

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

会長挨拶

- ①教育活動の様子
- ②各部からの報告

## 【協議事項】

- ①令和6年度のCSの構成について
- ②令和6年度の主要行事日程について
- ③保護者へのアンケート内容・構成について

## 主な意見

## 【報告事項】

会長挨拶…急に涼しく(寒く)なってきました。体調にはお気を付けください。

10月末、杉並区学校運営協議会連絡会に参加(配布物あり)

- ・特別支援教育にどのようにかかわるか難しいところ。
- ・情報公開をどのようにしていくかも課題

→個人の情報になるので難しい。人権上の問題もある。大人(指導者)の不足。

担任以外のサポートが必要だが→意見書の提出(区への働きかけ)もあってよい。

杉並区の総合計画改定に関する意見書提出について(資料あり)

- ①教育活動の様子について報告

- ②各部からの報告

地域部会:商店街オータムフェスティバル盛大に行うことができた。

来年度以降学校とのコラボレーションができれば。

70周年同窓会無事挙行することができた。永福南小卒業生も参加。

広報部会:アンケート結果を報告するCSだよりを作成する。

調査部会:アンケート内容を検討。

## 【協議事項】

- ①令和6年度のCSの構成について

校長:来年度もR5を継続したい :承認

- ②令和6年度の主要行事日程について

校長:概ね杉並区の標準日程で構成

(運動会5月、学習発表会11月、卒業式3/22(土)で検討中)

委員:土曜授業はどのようなスタンスになっているのか。

校長:以前は地域との共同等あったが、変わってきている。年間回数も学校毎に異なる。

東京都は土曜授業は公開する方針があった。永福小は行事等も入れ公開している。

コロナ禍において授業(学習内容)の隔行を求められるようになった。近年変化してきた

コロナ禍において従来の「平日内容」の履修を求められないようになり、近年変化してきた。

③保護者へのアンケート内容・構成について

委員：内容について検討 質問項目が多くない過ぎないようにしたい。

昨年、スマートフォンに関する項目を入れたが。

校長：毎年ではなくても、数年おきに入れることで変化をみとれるようにしてはどうか。

委員：塾通いについて気になっている。地域の会でも話題になった。加熱しすぎているのか。

アンケートの取り方が難しいか。

校長：全国の調査にそのような内容はある。

会長：放課後の過ごし方の調査でもよい。

国は自然体験が減っていることで考える力の低下があると言っている。

アンケートをとって、その結果をどのようにして行くかが大切。

委員：私立中学受験の過熱もある。向陽中への進学が少ない。

委員：保護者は塾・進学・・・気にしているのでは。

委員：習い事、外での活動(遊び)で検討していく。

委員：毎年必要な設問と数年おきに設問するものを明確にしておきたい。

結果から提言する必要があるかについても検討が必要。

校長：宿題について保護者の意識は確認したい。家庭学習の習慣化・学力の定着等意図はある。

会長：学校の意図、保護者の受け止め 理解を得るためにもアンケート項目にあってよい。

委員：行事や学習活動、体験活動への保護者の協力について知りたい。

近年、活動への保護者の手伝いが減っている。

今回のアンケートは基本的な項目と放課後の過ごし方、宿題の必要性等について実施。

調査部会：調査部会でまとめてメールで連絡

【その他】学校支援本部より活動報告

お月見の会実施・・・200名以上の参加、月もよく見えたが、後半雨が降ってきて短縮。

今後の予定：稲刈り、脱穀、もちつき